

第32回ふじのくに地域文化活動賞 受賞団体

□募集期間：平成30年8月1日～9月30日

□応募総数：21団体

(以下、敬称略)

<地域文化活動賞> 1件

・みらいネット浜松 (代表 河原みち代、浜松市)

地域マップ作成による地域遺産の継承や、誰もが参加できる音楽会や男女共同参画に関する講演会の開催など、地域の課題を解決するための多種多様な事業により、浜松地域の振興に取り組んでいる。多くの市民の参画により、浜松市全域で幅広い活動を展開している点も評価された。

<地域文化活動奨励賞> 4件

・静岡ヴェルディ合唱団 (代表 仲戸川知恵子、静岡市)

プロの音楽家とアマチュアが共に活動する合唱団として、質の高い音楽づくりに努めている。作曲家の原曲に近い形でプロのオーケストラと一緒に演奏することに取り組んでいる点も評価された。

・浜岡吹奏楽団 (代表 鈴木直人、御前崎市)

浜岡地域の人達を中心に、地域に根ざした活動を通して吹奏楽の魅力を伝えている。中高生との合同演奏会の実施など、次代を担う若者に、吹奏楽の楽しさ、演奏する楽しさを伝える活動も評価された。

・浜松川柳社いしころ会 (代表 今田久帆、浜松市)

川柳の普及、発信を通して、身近な出来事を題材に言葉を大切にする活動につながっている。15歳から102歳までの幅広い年齢層での活動や、設立より毎月発刊し、既に670号を超えた川柳誌「川柳いしころ」についても評価された。

・富士市女流書作会 (代表 鈴木錦苑、富士市)

富士市の女性書家により、書道の魅力発信や書道文化の発展に努めている。また、チャリティー色紙展の収益金寄付など、地域社会への貢献もおこなっている。流派を超えて活動し、交流を深めている点が評価された。

<地域文化活動努力賞> 1件

・あかりアートの会 (代表 児玉耕一、島田市)

川根地域に伝わる手漉きの歴史から、和紙を使った行燈づくりに取り組み、あかりで町に賑わいを生み出している。地域資源を活かしながら、地域おこしに貢献している点が評価された。

※ () は事務局所在地